

平成18年度行政評価結果（第3回）の公表について

平成19年2月19日

市長公室

1 公表の趣旨

効率的で効果的な市政の実現を目指すとともに、市政の透明性を高め、その内容を市民によりわかりやすく説明するために取り組んできた行政評価について、平成18年度第3回目の評価結果を公表するものである。

2 公表の内容及び方法

(1) 内容

事務事業優先度の決定、事務事業事前評価結果及び大規模公共事業の評価結果・・・・・・・・
別紙のとおり。

(2) 方法（時期）

- ① 「ウェブもりおか」掲載 平成19年2月
- ② 市の主要施設への備付け 平成19年3月
- ③ 「広報もりおか」掲載 平成19年3月15日号
- ④ 報道機関への資料提供 平成19年2月19日

平成18年度行政評価結果の公表（第3回）

平成18年度第3回行政評価結果の公表について

【これまでの公表経過と今回の公表内容】

- 平成17年度に実施した事業を振り返り、結果を評価。
（事業の成果がどの程度上がったのか）
- 平成17年度の施策の進み具合を振り返って評価。
（「まちづくりの課題」である41の施策の成果はどの程度上がったのか）

第1回公表内容

（平成18年8月公表）

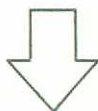


第1回目に公表した振り返り評価結果をもとに…

- 市長以下市の幹部職員で構成する「行政評価推進委員会・幹事会」において、
- 「平成19年度予算の重点化基本方針」決定
（予算を重点配分し成果の向上を図る3施策，予算の水準を維持しながら成果の向上を図る7施策を選定）
＜予算を重点配分し成果の向上を図る3施策＞
 - ・みんなで支える子育て支援の展開
 - ・まちに活力を与える工業の振興
 - ・地域資源をいかした観光・物産の振興
 - 「平成19年度予算重点化施策の基本方針」決定
（上記10施策について19年度の具体的な方針を決定）
 - 「平成19年度施策の基本方針」決定
（予算重点化施策以外の31施策について19年度の具体的な方針を決定）

第2回公表内容

（平成18年11月公表）



第2回目に公表した「平成19年度予算の重点化基本方針」と、この方針に基づいて施策毎に配分された予算，施策の基本方針等をもとに…

- 施策毎に関係する課長級職員が会議を行い，施策の基本方針等に基づいて，平成19年度の事務事業の方向性を決定
- 来年度から新しく実施しようとする事業について事前評価を実施
- 全体事業費1億円以上の大規模公共事業についての事務事業評価を実施

今回公表内容

（今年度最後の公表）



各施策毎に「平成19年度予算要求方針」を決定

まちづくり

盛岡市の行政評価

ウェブもりおか 平成19年度行政評価

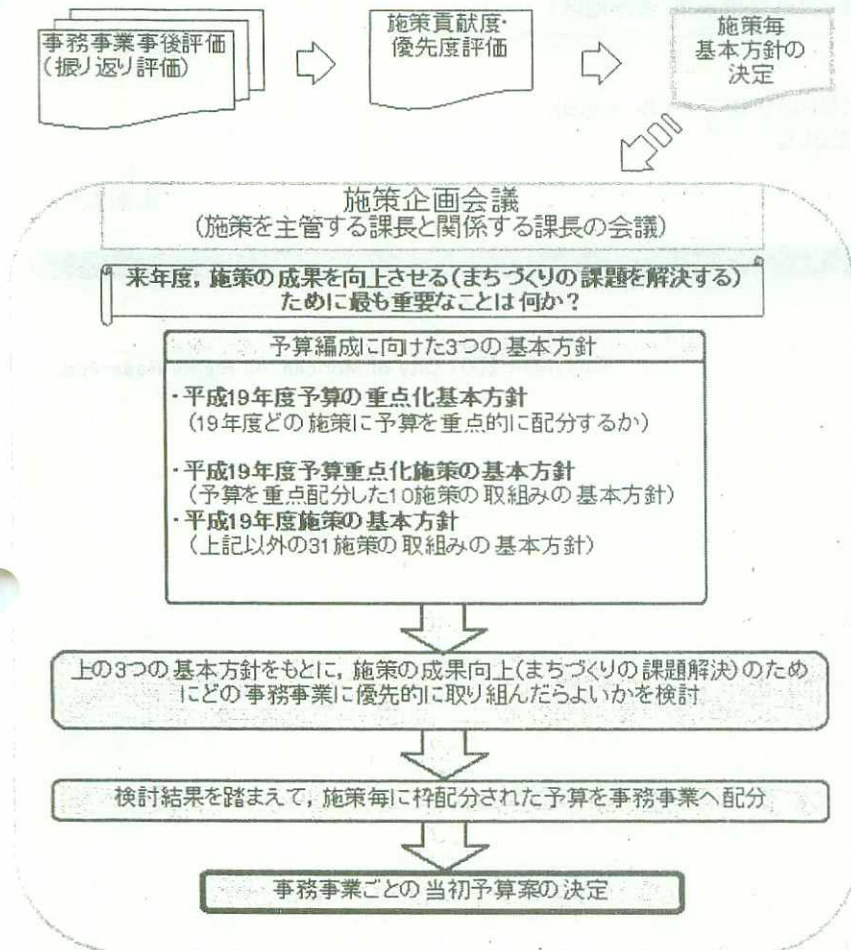
事務事業優先度評価 | 事務事業事前評価 | 大規模公共事業にかかる事務事業評価

平成19年度予算編成について(2)

事務事業優先度の決定

「平成19年度予算の重点化基本方針」、「平成19年度予算重点化施策の基本方針」、「平成19年度施策の基本方針」が決定し、施策単位での来年度の市政運営の方向性が定められたことを受けて、施策の成果向上の手段となる事務事業の方向性を決定するため、事務事業の優先度を検討しました。

検討にあたって、各施策毎に施策を主管する課長と事務事業の所管課長が集まって「施策企画会議」を開催しました。その中で、「来年度、施策の姿がどうあるべきか」という考え方を基本として、上記の3つの基本方針も踏まえ、施策の成果を向上させるためにどの事務事業を優先的に実施していくか、という事務事業の優先度を検討しました。そしてその結果を踏まえて各事務事業の予算を調整し、来年度の各事務事業の当初予算案を決定しました。



このようにして事務事業の優先度を検討、決定することで、重点的に取り組むべき事務事業を定め財源を投入し、より有効かつ効率的に施策の成果向上を図っていくこととしています。

事務事業事前評価

来年度から新しく実施を予定している事業について、事前評価を実施しました。

この評価は、新規事業について目的妥当性や有効性などの観点から事業内容を評価して事業の必要度を判断することで、厳しい財政状況の中で効率的な市政運営を行うために実施するものです。

本年度の評価は、平成19年度から実施を予定している91事業について実施しました。

評価の結果、61事業について平成19年度からの実施に向けて予算化を図ることとし、30事業について予算化を見送ることとなりました。

>>事務事業事前評価の概要はこちらからご覧ください(PDFファイル **KB)

>>事務事業事前評価シートはこちらからご覧ください。

全体事業費1億円以上の公共事業(大規模公共事業)にかかる事務事業評価

平成16年3月に作成した「盛岡市行財政構造改革の方針及び実施計画」の改革の取組みの一環として、本市の財政の規模に見合った公共事業を実施するため、全体事業費が1億円以上の公共事業について振返りの評価を実施し、不断に見直しを図ることとしています。

本年度の評価は、平成17年度末時点で市が実施していた92事業について実施しました。

平成19年度に廃止しようとする事業	都市緑化推進事業(水辺プラザ)
平成19年度に休止する事業	市道新設改良事業(旧競馬場関連道路) 市道新設改良整備事業(南堀越線) 準用河川改修事業(木伏川) 市立病院敷地整備工事 コミュニティ公園整備事業(浅岸地区)

>>大規模公共事業評価の概要はこちらからご覧ください(PDFファイル **KB)

>>大規模公共事業評価シートはこちらからご覧ください。

[画面上へ](#)

[ウェブもりおか](#) > [平成19年度行政評価](#) > [平成19年度予算編成について\(2\)](#)

盛岡市市長公室行財政改革推進課

Copyright 2007 City of Morioka. All Rights Reserved.

平成19年度

事務事業事前評価結果一覧表

(平成19年度新規事業について)

事務事業事前評価総事業数		91 事業
事業実施の可否	予算化を図る事業数	58 事業
	ゼロ予算事業数	3 事業
	見送る事業数	30 事業

813

平成19年度事務事業事前評価結果一覧

No.	施策名	担当課名	事務事業名	事業概要	事業年度	トータルコスト					事業実施の可否(案)
						一般財源 国補助等 地方債	H19	H20	H21	H22以降	
1	健やかに暮らせる健康づくりの推進	保健センター	保健所開設準備事業(中核市移行準備事業)	平成20年4月1日の中核市移行と同時に保健所の設置を進めている。保健所の設置に伴って、現在の保健センターの機能(組織及び業務等)が保健所の業務に吸収・再編されるため、また、夜間急患診療所も同時入居が 決まっており、これに係る準備と作業を進めるものである。	H19	3,160	3,160	0	0	-	予算化を図る
						3,160					
						0					
2		保健センター	地区保健センター整備事業	市民の健康づくりの推進と地域福祉の充実をわらいとし、現在3つの保健センターで様々な保健サービスを提供している。老人保健福祉計画における4館構想の残りの1つを旧競馬場跡地の「保健・福祉ゾーン」に整備する。	H19 ~ H20	155,000	5,000	150,000	-	-	予算化を図る
						155,000					
						0					
3		障害福祉課	生活サポート事業	障害者自立支援法における介護給付支給決定者以外の障害者に対し、家事援助等の支援を行い、地域で自立した生活の継続を図る。	H19 ~ 期限なし	2,106	702	702	702	702	予算化を図る
						528					
						1,578					
4	共に歩む障害者福祉の実現	障害福祉課	(仮称)緑生園福祉工場施設整備助成事業	盛岡市上飯岡にある緑生園敷地内に知的障害者福祉工場(障害者自立支援法における就労継続支援施設(A型))の整備に対し、施設建設補助金の一部を助成する。	H19	15,000	15,000	-	-	-	予算化を図る
						1,500					
						13,500					
5		障害福祉課	身体障害者手帳交付準備事業(中核市移行準備事業)	平成20年4月1日の中核市移行により、身体障害者手帳の交付等に係る事務が果から移譲されることに伴い、平成19年度において手帳交付についてのシステム改修等準備を行うものである。	H19	3,000	3,000	-	-	-	予算化を図る
						3,000					
						0					
6		地域福祉課	(仮称)津志田老人福祉センター整備事業	旧中央卸売市場跡地に介護予防サービスセンターの機能を有する老人福祉センター(B型)を建設する。	H19 ~ 期限なし	173,047	13,092	159,955	-	-	予算化を図る
						39,314					
						133,733					
7	高齢社会に適応した高齢者福祉の充実	地域福祉課	いきいき健康回復教室事業	介護保険には該当していないが、運動機能の低下をきたしているか若しくは低下のおそれのある高齢者又は健康の維持・増進を図ろうとする高齢者を対象に、トレーニングマシン運動や軽体操運動等を自己の身体条件や生活環境に応じて行える運動環境を整備する。	H19 ~ 期限なし	2,750	1,050	850	850	850	予算化を図る
						2,750					
						0					
8		介護高齢福祉課	旧市立病院跡地介護保険施設整備事業	介護保険制度の改正により、平成18年度から創設した市内7つの日常生活圏域の内当該跡地が属する河南圏域において、各圏域と併せて介護福祉施設整備の促進を図るものである。	H20	165,045	-	165,045	-	-	見送り
						165,045					
						0					
9	高齢社会に適応した高齢者福祉の充実	保健センター	一般高齢者介護予防普及啓発・支援事業	特定高齢者候補者や一般高齢者の介護予防に対する普及啓発と介護予防事業への参加の動機付けを図ることを目的として、「元気はなまる教室」や「介護予防健康相談」を実施する。	H19 ~ 期限なし	9,952	2,488	2,488	2,488	2,488	予算化を図る
						9,952					
						0					
10	暮らしを支える制度の充実と自立支援	生活福祉課	自立支援プログラム事業	被保護世帯の子供たちに対し、必要な就労支援等を行い、もって、当該被保護世帯の経済的自立を目指すものである。なお、事業を効果的に行うため、対象を今年度高校3年に在学している者について行う。	H19 ~ 期限なし	0	0	0	0	0	ゼロ予算事業
						0					
						0					

注) 表中の金額については、試算段階の金額であり、平成19年度当初予算額ではありません。

平成19年度事務事業事前評価結果一覧

No.	施策名	担当課名	事務事業名	事業概要	事業年度	トータルコスト					事業実施の可否(案)
						一般財源	H19	H20	H21	H22以降	
11	暮らしを支える制度の充実と自立支援	建築住宅課	住宅維持管理事務(多賀アパート解体事業)	市営多賀アパートA棟、B棟は土地の所有者との間に50年間の地上権設定契約を行い、低所得者への住宅供給を目的として建設をした。しかし、その地上権設定契約がA棟は平成19年3月18日、B棟においては平成20年1月27日で契約期間満了となり、その役目を終えることとなったので、解体を実施する。	H19	124,963	124,963	0	0	0	予算化を図る
						124,963					
						0					
						0					
12		地域福祉課	(仮称)築川児童・老人福祉センター整備事業	(仮称)築川老人福祉センターを新たに建設することとし、合築施設として(仮称)築川児童センターを新たに建設する。	H19 ~ 期限なし	237,133	25,700	32,172	179,261	-	予算化を図る
						80,714					
						156,419					
						0					
13		児童福祉課	保育システム改修事業	現在使用している保育システムは保育所の入所児童のみを管理しており、年々増加する待機児童の管理や入所審査など入所前児童に係る事務に全く対応できていない状況である。 また、平成18年10月から認定こども園法が施行され、新たにこども園への運営費支弁事務等が発生することから、現在のシステムを見直し、改修又は新システムを導入することにより、業務の効率化と正確性の向上・新制度への対応を図る。	H19 ~ H23	18,000	3,600	3,600	3,600	7,200	予算化を図る
						18,000					
						0					
						0					
14		児童福祉課	子育て総合窓口業務	児童福祉課に保育や子育て支援に精通した子育て支援コーディネーター(非常勤職員)を配置する。	H19 ~ 期限なし	7,950	2,650	2,650	2,650	2,650	見送り
						7,950					
						0					
						0					
15	みんなで支える子育て支援の展開	児童福祉課	年末年始保育	「盛岡市休日保育事業実施要綱」による休日保育は、12月31日、1月1日～3日の4日間を除いた休日に実施されているが、年末年始における保育ニーズに対応するため、年末年始保育事業を実施しようとするものである。	H19 ~ 期限なし	1,500	500	500	500	500	予算化を図る
						41,000					
						0					
						0					
16		児童福祉課	津志田保育園改修工事(保育所民営化関連事業)	盛岡市立保育所民営化計画を8月に策定して、平成18年度～22年度の5年間で第1次民営化計画として位置づけて、平成20年度4月より津志田保育園を民営化することとしている。民間に移管する前に①雨漏りを行っている屋根の修繕。②調理室のエアコン設置③下水道への接続工事を行うもの。また、平成21年度には、都南地区での待機児童が多いことから市で補助を行い、新たに乳児室・調乳室の設置工事を移管先法人で行っていただき、待機児童の解消を図るものである。	H19	10,407	10,407	0	0	-	予算化を図る
						0					
						0					
						0					
17		児童福祉課	さくらがおか保育園耐震工事(保育所民営化関連事業)	平成16年度において耐震診断を行ったところさくらがおか保育園において旧耐震基準においては「一応安全です」となるが新耐震基準においては「やや不安です」となったことから桁行き方向(北東-南西方向)の壁を増やす耐震工事を行うもの。	H19	850	650	200	0	0	見送り
						850					
						0					
						0					
18		児童福祉課	引継保育事業(保育所民営化関連事業)	平成20年度4月に市立津志田保育園を民間に移管するにあたり、児童への影響を最小限にするために移管先法人から平成19年4月に3人の保育士を、10月からはさらに3人の保育士を派遣し、移管がスムーズに行われるよう引継保育を行う。	H19	13,654	13,654	0	0	0	予算化を図る
						0					
						0					
						0					
19		児童福祉課	母子家庭高等技能訓練促進費支給事業	次の要件のいずれにも該当する母子家庭の母が、看護師、介護福祉士等就職に有利な資格を取得するため養成機関において修業している場合、一定期間につき経済的支援を行う。	H19 ~ 期限なし	31,080	6,220	12,430	12,430	12,430	見送り
						7,905					
						23,175					
						0					

注) 表中の金額については、試算段階の金額であり、平成19年度当初予算額ではありません。

平成19年度事務事業事前評価結果一覧

No.	施策名	担当課名	事務事業名	事業概要	事業年度	トータルコスト					事業実施の可否(案)
						一般財源 国補助等 地方債	H19	H20	H21	H22以降	
20	みんなで支える子育て支援の展開	児童福祉課	不妊治療費助成事業	不妊治療のうち、医療保険が適用されず高額な医療費がかかる特定不妊治療について、その経済的負担が重いことから十分な治療を受けることができない夫婦に対して、費用の一部を助成することにより、その経済的負担を軽減するとともに出生数の増加を図ることを目的とする。	H19 ~ 期限なし	38,619	6,205	14,806	17,608	21,009	見送り
						38,619					
						0					
						0					
21	みんなで支える子育て支援の展開	児童福祉課	(仮称)もりおか子育て応援パスポート事業	子育て中の世帯を対象に、盛岡市内の企業が割引・特典等のサービスを実施することにより、子育て世帯の経済的負担を軽減するとともに、企業の子育て支援に対する意識を高め、地域社会全体で子育てを支える取り組みとする。	H19 ~ 期限なし	10,560	3,520	3,520	3,520	3,520	見送り
						10,560					
						0					
						0					
22	みんなで支える子育て支援の展開	児童福祉課	子育て支援ヘルパー派遣事業	産後の体調不良のため家事や育児の援助を必要とする家庭に、ヘルパーを派遣することにより子育ての不安や負担の軽減を図りゆとりある子育ての支援を行う。	H19 ~ 期限なし	36,000	12,000	12,000	12,000	12,000	見送り
						36,000					
						0					
						0					
23	みんなで支える子育て支援の展開	児童福祉課	母子寡婦福祉資金貸付事務準備事業(中核市移行準備事業)	平成20年4月1日の中核市移行により、母子寡婦福祉資金貸付事務が県から移譲されることに伴い、平成19年度において母子寡婦福祉資金業務システムの整備(開発)及び必要な実務的な研修の実施等準備を行うものである。	H19	9,800	9,800	-	-	-	予算化を図る
						9,800					
						0					
						0					
24	みんなで支える子育て支援の展開	保健センター	育児支援家庭訪問事業	第一子を産んだ母親の特に乳幼児期におけるストレスの解消や幼児虐待が増加していることから、新生児訪問指導員及び常勤保健師による家庭訪問等を実施し対応する事業。	H19 ~ 期限なし	10,720	2,680	2,680	2,680	2,680	見送り
						5,360					
						5,360					
						0					
25	ふれあいが広がる地域福祉の実現	地域福祉課	災害時の要援護者支援事業	災害時に援護を必要とする者(要援護者)を普段から把握、管理するための名簿を作成し町内会等へ配布することで避難支援に資することを目的とする。	H19 ~ 期限なし	2,204	1,946	129	129	129	予算化を図る
						2,204					
						0					
						0					
26	自然災害対策の推進	消防防災課	津志田地区河川防災ステーション整備事業(水防センター建設事業)	盛岡市の市街地を貫流している北上川、雫石川、中津川は、無堤部区間や未整備区間があり、出水時における河川の巡視や水防活動が甚だ重要であることから、水防資材の備蓄やヘリポートを確保した水防活動拠点の整備を実施する。	H19 ~ H20	73,000	10,000	63,000	-	-	見送り
						18,300					
						0					
						54,700					
27	自然災害対策の推進	消防防災課	洪水ハザードマップ整備事業	平成17年12月に、国土交通省が雫石川・中津川の洪水想定区域を公表したことから、洪水ハザードマップを作成(修正)するものである。洪水ハザードマップを作成(修正)する際には、学識経験者や地域住民の意見を聴くこととされていることから、懇話会に諮り作成するものである。	H19	11,500	11,500	-	-	-	予算化を図る
						11,500					
						0					
						0					
28	市民生活を守る安全対策の充実	道路建設課	交通安全施設等整備事業(西部線外1路線)	この路線は、市城西側を通るバイパス的な性格を持つ路線であり、大型車両も含め非常に交通量の多い路線であるが、歩道未整備のため、歩行者が常に危険にさらされている状況にあり、特に緊急性が高く関係者の合意が得られた区間について、歩道整備を行う。	H19	35,000	35,000	-	-	-	予算化を図る
						1,800					
						0					
						33,200					
29	市民生活を守る安全対策の充実	道路建設課	交通安全施設等整備事業(大沢川原一丁目北山一丁目線)	中央通1丁目地内四ツ家教会から盛岡中央郵便局前。市中心部に位置する交通量の多い路線であるが、一部区間について歩道が未整備のため、歩道未設置区間の整備により歩行者の安全確保を図るものである。	H19	20,000	20,000	-	-	-	予算化を図る
						1,000					
						0					
						19,000					

注) 表中の金額については、試算段階の金額であり、平成19年度当初予算額ではありません。

平成19年度事務事業事前評価結果一覧

No.	施策名	担当課名	事務事業名	事業概要	事業年度	トータルコスト				事業実施の可否(案)	
						一般財源 国補助等 地方債	H19	H20	H21		H22以降
30	元気な地域コミュニティ活動の推進	市民活動推進課	広報紙等配布事業	広報紙等の配布物については、従来、地区担当員を通じて配布していたが、平成19年度からは町内会または民間委託の方法により全世帯に配布するものである。	H19 ~ 期限なし	42,200	42,200	42,200	42,200	42,200	予算化を図る
						42,200					
						0					
						0					
31		学校管理課	市立中学校(14校)完全給食実施事業	完全給食未実施14中学校の完全給食を実施する事業。 対象校 都南村合併前の旧盛岡市域の14中学校(土淵中、繁中は実施済み)	H19 ~ 期限なし	997,597	6,289	77,278	147,624	766,406	見送り
						997,594					
						0					
						0					
32		学校管理課	市立小中学校給食調理業務等委託の試行事業	盛岡市行財政構造改革において委託可能業務として委託化を検討することとしている市立小中学校給食調理業務等について、平成19~20年度に業務委託を試行する。 また、試行を通してその検証を行うと共に、保護者等の意見の把握に努め、調理業務等の委託について検討する。	H19 ~ H20	40,000	20,000	20,000	-	-	見送り
						40,000					
						0					
						0					
33		【教委】総務課	特別管理産業廃棄物(PCB)処理事務事業	学校の設備で使用されていたPCB含有機器本体及び変圧器等の絶縁油を「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」に基づいて、適切に処理を行うものである。	H19 ~ H23	21,174	4,554	3,900	12,720	11,250	見送り
						21,174					
						0					
						0					
34	将来を担う次世代の育成	【教委】総務課	校舎・屋体定期点検業務委託事務事業	建築基準法12条第2項による建物の定期点検 平成17年6月1日から学校の建築物並びに建築設備、について、定期的に(建築物については3年以内、建築設備については1年以内)に点検することが義務づけられた。 この点検について、業務委託し実施する。	H19 ~ 解体年度	12,890	12,890	-	-	12,890	予算化を図る
						12,890					
						0					
						0					
35		【教委】総務課	土淵小学校仮設教室校舎整備事業	前湯地区及び上野川地区の土地区画整理事業による宅地開発が進み、学区内の児童数が急激に増加しており、既存校舎の教室では対応できない状況である。児童数の増加に急遽対応するため、リース契約による仮設校舎建設を行い設置するものである。	H19 ~ H23	52,500	10,500	10,500	10,500	21,000	予算化を図る
						52,500					
						0					
						0					
36		【教委】総務課	(仮称)第二本宮小学校建設事業	周辺の住宅開発等により、本宮小学校の児童数が増加傾向にある。現在27学級児童数860人(特殊学級舎)が5年後の23年には、大規模学校の目安である30学級を超え34学級1,109人の児童数と推計されることから、新たに盛南開発区域の小學校用地の取得を行い校舎等の建設を行なう。	H19 ~ H23	3,143,159	2,234,936	28,327	198,792	681,104	見送り
						661,422					
						583,941					
						3,063,900					
37		【教委】総務課	黒石野中学校屋内運動場改造事業	昭和48年に建設された屋内運動場であり、雨漏りの発生など老朽化が著しく、耐震性能が満たされていない建物であるため、校舎改造に引続き屋内運動場についても改造を実施するものである。平成19年度に実施設計、平成20年度に改造工事を行い、早期に安全性を確保し、教育環境の向上を図るものである。	H19 ~ H20	133,816	3,516	130,300	-	-	予算化を図る
						7,800					
						46,816					
						79,200					
38		【教委】総務課	巻堀小学校プール改築事業	昭和42年に建設され、老朽化及び劣化の著しい巻堀小学校の水泳プールを改築し、教育環境の改善を図る。	H19	65,900	65,900	-	-	-	H18 予算化済
						9,170					
						13,530					
						43,200					

注) 表中の金額については、試算段階の金額であり、平成19年度当初予算額ではありません。

平成19年度事務事業事前評価結果一覧

No.	施策名	担当課名	事務事業名	事業概要	事業年度	トータルコスト				事業実施の可否(案)	
						一般財源	H19	H20	H21		H22以降
39	将来を担う次世代の育成	【教委】総務課	河南中学校プール改築事業	昭和44年に建設され、老朽化・劣化の著しい河南中学校の水泳プールを改築し、教育環境の改善を図る。	H19	75,000	75,000	-	-	-	H18 予算化済
						8,960					
						18,040					
						48,000					
40	いつでもどこでも学ぶことができる環境の構築	生涯学習スポーツ課	玉山地区公民館整備事業	玉山地区公民館(玉山生活改善センター)は、築後34年が経過し老朽化が著しいことから、公民館を新設し整備するものである。 新市建設計画に位置づけられており、地元の玉山地区自治会連絡協議会等と協議しながら基本構想を策定し、平成19年度に基本設計及び実施設計、平成20年度に公民館を建設する。	H19 ~ H20	240,000	20,000	220,000	-	-	予算化を図る
						12,000					
						0					
						228,000					
41	いつでもどこでも学ぶことができる環境の構築	生涯学習スポーツ課	放課後子ども教室推進事業	文部科学省事業の「放課後子ども教室推進事業」(新規)と厚生労働省事業の「放課後児童健全育成事業」が一体的あるいは連携して実施する総合的な放課後対策事業である「放課後子どもプラン」に基づく事業。16年度から18年度まで「子どもの居場所づくり事業」として国庫委託事業で展開されてきた事業が、19年度からは、国、県、市がそれぞれ1/3を負担する補助事業として当該事業に移行され、全国で行われることとなったものである。	H19 ~ 期限なし	25,007	5,207	5,900	6,600	7,300	予算化を図る
						8,336					
						16,671					
						0					
42	生涯にわたり楽しめるスポーツ・レクリエーションライフの実現	生涯学習スポーツ課	好摩地区体育施設整備事業	好摩地区は生涯スポーツに関心の高い地域であり、同地区内にはその為に利用できる好摩体育館があるが、体育館は種々のスポーツを楽しむには狭く、相違場は本館が老朽化している。また、柔道場の新規建設が望まれている。	H19 ~ H21	417,600	18,900	30,000	368,700	-	見送り
						104,500					
						0					
						313,100					
43	生涯にわたり楽しめるスポーツ・レクリエーションライフの実現	生涯学習スポーツ課	夜間照明施設整備事業	市立小・中学校体育グラウンドに夜間照明施設を整備し、市民に貸し出しする。市民の利用状況や地域のバランスを勘案し適切に設置する。	H19 ~ 期限なし	75,000	75,000	-	-	-	見送り
						21,000					
						6,000					
						48,000					
44	豊かな心を育む芸術文化活動の支援	文化課	美術品管理事業	市が所有する美術品約2,700点のうち、旧盛岡橋本美術館等から寄贈された絵画類約620点は、絵具の剥離やカビなどの汚れ、キャンバスの損傷などを受けたままの状態で保管していることから、これらを10年計画で適切な修復・洗浄を行い、市民への公開展示など積極的に活用を図る。修復は専門業者への業務委託により実施する	H19 ~ H28	65,000	5,000	5,000	8,000	47,000	見送り
						65,000					
						0					
						0					
45	豊かな心を育む芸術文化活動の支援	文化課	マリオス中長期修繕計画策定委託事業	本格的に修繕や更新の時期を把握して計画的に修繕等を実施する必要がある。短・中長期の計画を策定するものである。	H19	4,200	4,200	-	-	-	予算化を図る
						4,200					
						0					
						0					
46	歴史を受け継ぐ文化遺産の保護・活用	環境企画課	旧覆練兵場保存・活用事業	平成16年10月に財務省から取得した旧覆練兵場について、これまでに実施した建物等の基礎調査の結果を踏まえ、地域住民等市民との協働を基本に活用整備する。	H19 ~ H22	127,560	1,560	6,000	60,000	60,000	予算化を図る
						1,711					
						0					
						0					
47	歴史を受け継ぐ文化遺産の保護・活用	先人記念館	先人記念館開館20周年記念事業	当館が平成19年度に開館20周年を迎えるため、それを記念した事業を行う。20年を振り返りつつ、先人記念館の今後のあり方について新たな方向性を示すような事業を行う。	H19	5,790	5,790	-	-	-	予算化を図る
						5,790					
						0					
						0					

注) 表中の金額については、試算段階の金額であり、平成19年度当初予算額ではありません。

平成19年度事務事業事前評価結果一覧

No.	施策名	担当課名	事務事業名	事業概要	事業年度	トータルコスト					事業実施の可否(案)
						一般財源 国補助等 地方債	H19	H20	H21	H22以降	
48	農政課	農村交流センター整備事業	農村交流センター整備事業	生産者と消費者の交流を生産・流通・加工・情報・伝統文化面などにおいて総合的に展開するため、食農体験や地域住民との交流が一体的に展開できるよう農村交流センターを整備する。	H18 ~ H27	241,000	36,000	105,000	100,000	-	見送り
						11,800					
						100,000					
						129,200					
49	農政課	有機物資源活用センター整備事業	有機物資源活用センター整備事業	「家畜排せつ物法」の制定により、畜産及び酪農家から排出される家畜排せつ物を適正に処理するため、施設を建築し処理を行う。	H19 ~ H21	980,000	49	471	979,480	-	見送り
						980,000					
						0					
						0					
50	農政課 産業振興課	農地・水・環境保全向上対策支援事業	農地・水・環境保全向上対策支援事業	近年の集落機能の低下により、これまで集落など地域の共同活動によって保全管理されてきた農地や農業用水路等の資源が衰え、農村の振興に支障を来している。 当市においても、農家と非農家の混住化や農家の減少・高齢化により農地や農業用水路等の維持管理が難しくなっている。 本事業は、国が農地・水・農村環境保全向上活動支援事業の平成19年度から導入し、資源保全向上活動を実施する体制の構築や資源保全向上活動への支援を行うものである。 また、まとまりをもった化学肥料や化学合成農薬の5割低減等の取り組みに対して、技術導入に係る経営コストの掛かり増しに着目し、取組面積に応じて支援する。	H19 ~ H23	745,020	248,340	248,340	248,340	248,340	予算化を図る
						186,255					
						558,765					
						0					
51	農政課	国営造成水利施設保全対策事業岩手山麓地区(導水路)	国営造成水利施設保全対策事業岩手山麓地区(導水路)	国が国営造成水利施設保全対策指導事業により「岩手山麓地区」(導水路)の調査を実施した結果、鉄道の上を通過する水路橋の劣化が著しく、決壊した場合の被害が甚大になる恐れがあるため、導水路全体の補修に先駆け、本事業により水路橋の補修を関係機関の協力で行うもの。	H19	953	953	-	-	-	見送り
						953					
						0					
						0					
52	農政課	農業水利施設保全対策事業	農業水利施設保全対策事業	県が造成した施設の長寿命化に向けた取り組みとして、県が関係市町村及び改良区等と十分協議の上、次に掲げる内容を行う。	H18 ~ H22	1,120	0	400	400	320	H19 ゼロ予算 で実施
						65,000					
						0					
						0					
53	林政課	市産材利用拡大推進事業	市産材利用拡大推進事業	盛岡市域における木材産業が衰退していることから、市産材利用拡大推進事業として、市産材を使用した住宅の建築に対し、一定の基準を満たすものについて補助金を交付する。	H18 ~ H27	33,750	11,250	11,250	11,250	11,250	予算化を図る
						33,750					
						0					
						0					
54	産業振興課	畜産担い手育成総合整備事業	畜産担い手育成総合整備事業	効率的な経営を推進するため畜産農家の育成及び当該畜産農家を中心とした主たる畜産生産地の再編整備を図るため、社団法人岩手県農業公社が行う基本施設整備事業(草地造成等)及び農業用施設整備事業(畜舎整備、隔障物、機械導入、堆肥処理施設等)に要する経費に対して、補助金を交付する。	H19 ~ H20	77,804	77,100	704	-	-	予算化を図る
						383					
						77,421					
						0					
55	まちに活力を与える工業の振興	商工課(企業立地推進室)	盛岡市産学官連携研究センター管理運営事業	盛岡市産学官連携研究センターの管理運営を指定管理者に行わせる。	H19 ~ 期限なし	42,855	14,285	14,285	14,285	14,285	予算化を図る
						14,285					
						0					
						0					
56	多様で活発な商業・サービス業の振興	商工課	(仮称)ものづくり産業推進事業調査事業	全体計画:玉山区内に新たな工業団地1箇所建設する。	H18 ~ 期限なし	9,300	9,300	0	0	0	予算化を図る
						9,300					
						0					
						0					

注) 表中の金額については、試算段階の金額であり、平成19年度当初予算額ではありません。

平成19年度事務事業事前評価結果一覧

No.	施策名	担当課名	事務事業名	事業概要	事業年度	トータルコスト					事業実施の可否(案)	
						一般財源	H19	H20	H21	H22以降		
57	多様で活発な商業・サービス業の振興	商工課	映画の街盛岡推進事業	市民や商店街、映画館、商工団体、行政が連携し、「映画の街盛岡」を市内外に情報発信する。また、少子高齢化社会に対応した映画館に改装する費用を補助する。このことにより、映画を切り口とした中心市街地の活性化を図り、盛岡市の魅力向上を目指す。	H19	10,700	2,000	2,900	2,900	2,900	予算化を図る	
						10,700						
						0						
						0						
58		商工課	商店街バスカード利用促進事業	高齢者等が商店街で買い物を行なう際にバスを有効活用できる仕組みを導入するための調査研究を行なう。	H19	600	150	150	150	150	予算化を図る	
						600						
						0						
						0						
59		観光課	盛岡駅観光案内所運営事業	盛岡駅構内における観光案内機能の維持は必要であると考えていることから、従来の機能を引き継いで盛岡市及び広域の観光案内を行う新たな運営組織を設立して観光案内所を運営するものとする。	H19 ~ 期限なし	31,725	10,575	10,575	10,575	10,575	予算化を図る	
						31,725						
						0						
						0						
60		観光課	NHK朝の連続テレビ小説を活用した観光客誘致事業	平成19年上半年期に放送予定のNHK朝の連続ドラマ「どんと晴れ」のロケ、収録支援及び放送に併せた観光客誘致、新商品開発、新たな観光ルート、旅行商品の造成を行い、市の活性化を図る。	H18 ~ H21	22,617	6,597	8,130	7,890	-	予算化を図る	
						22,617						
						0						
						0						
61	地域資源をいかした観光・物産の振興	観光課	盛岡山車台湾派遣事業	盛岡と台湾との交流のきっかけと位置づけ、台湾からの誘客に結びつけるために山車の派遣に対する補助を行なおうとするもの。台湾での山車運行や観光PRを行なうことにより、誘客に結びつける。	H19	3,000	3,000	-	-	-	予算化を図る	
						3,000						
						0						
						0						
62		観光課	盛岡おいしい地酒づくり事業	盛岡市内で生産された酒米を使用し、自分達だけのこだわりの酒を造る。1口1万円の申し込みで純米吟醸の新酒(生酒)1.8l瓶2本、720ml瓶2本を来年4月下旬に会員へ配布する。酒米の田植え体験などの農作業体験や新酒の仕込み体験、新酒披露会を開催する。	H18 ~ 期限なし	0	0	0	0	0	見送り	
						0						
						0						
						0						
63		林政課	岩洞湖家族旅行村の観光地としての魅力を高め、誘客力向上を図るとともに、木材需要拡大を図るため、木材を使った遊歩道を整備することものである。	H19 ~ H20	30,000	10,000	20,000	-	-	-	見送り	
					1,500							
					0							
					28,500							
64		環境企画課	墓園施設整備事業	市営墓地の残り区画数が不足してきたため、新庄墓園を新たに拡張整備するもの。	H19 ~ H21	200,493	12,600	131,525	56,368	-	-	見送り
						200,493						
						0						
						0						
65	生活環境の保全	ごみ減量推進課	産業廃棄物等処理体制準備事業(中核市移行推進事務)	平成20年4月1日に中核市に移行した時点から、産業廃棄物処理関連業務等を当市で行うことから、平成19年度において必要な準備作業、体制を整えるものである。	H19	12,000	12,000	-	-	-	予算化を図る	
						0						
						0						
						0						
66		ごみ減量推進課	廃棄物処分場建設に伴う地域振興事業	昭和52年に供用開始した盛岡市廃棄物処分場(玉山区川又)の再整備に伴い、処分場の影響を受ける地域において振興事業を行う。	H19 ~ H21	116,010	42,685	65,240	8,085	-	-	予算化を図る
						49,010						
						0						
						67,000						

注) 表中の金額については、試算段階の金額であり、平成19年度当初予算額ではありません。

平成19年度事務事業事前評価結果一覧

No.	施策名	担当課名	事務事業名	事業概要	事業年度	トータルコスト					事業実施の可否(案)
						一般財源	H19	H20	H21	H22以降	
67	生活環境の保全	清掃業務課	きれいなまち推進計画事業	町内会、市民、きれいなまち推進員からの要望、苦情、意見のほとんどが「ごみ集積場所への出し方・分け方」と「収集時間」の問題であることを鑑み、これらの課題に対し積極的な取り組みを行い、市民サービスの向上を図り、きれいなまちを推進する。 他方、可燃ごみの民間委託化による経費節減や粗大ごみの有料化による収入により財源確保を図るほか、広告収入などその他の収入増の手段について検討を行なう	H19 ~ 期限なし	948,178	196,497	225,327	263,177	263,177	予算化を図る
						948,178					
						0					
						0					
68	地球環境への貢献	ごみ減量推進課	その他プラスチック製容器包装選別等施設整備事業	処理区域は、盛岡地域、都南地域、紫波町、矢巾町の区域の広域処理とし、処理施設は、盛岡・紫波地区環境施設組合の敷地内に整備する。 広域処理に伴ない、盛岡・紫波地区環境施設組合以外の処理に要する、施設機能の強化分については、盛岡市が負担する。	H19 ~ 期限なし	337,300	0	224,000	113,300	0	予算化を図る
						37,700					
						187,900					
						338,400					
69	適正な土地利用計画の推進	企画調整課	国土利用計画策定事務	現国土利用計画盛岡市計画を策定する。	H19 ~ H22	6,470	2,300	2,500	1,500	170	予算化を図る
						6,470					
						0					
						0					
70	都市計画課	都市計画課	玉山区地区計画見直し事務事業	玉山区における都市計画区域市街化区域には、6地区の地区計画が設定されているが、現在計画の見直しを地域住民と協議を進めている武道地区を除く5地区について、現地調査を行うとともに関係事業等との連携を図りながら、地区住民と協働でそれぞれの地区に相応しいまちづくりの指標となる計画の策定を行なう。	H19 ~ H21	3,220	3,220	-	-	-	予算化を図る
						0					
						3,220					
						0					
71	魅力ある都市景観の形成	景観政策推進事務局	屋外広告物準備事務事業(中核市移行準備事業)	盛岡市は、平成20年4月1日に中核市へ移行となると同時に、屋外広告物事務が岩手県から移譲となる予定となっているため、平成19年度においては、その受け入れ準備を行うものである。	H19	20,775	20,775	-	-	-	予算化を図る
						20,775					
						0					
						0					
72	快適な居住環境の実現	道路管理課	道路情報管理システム構築事業	統合型GISによる道路台帳の管理を行う。	H19 ~ H25	157,000	12,100	19,800	19,400	105,700	見送り
						157,000					
						0					
						0					
73	道路建設課	道路建設課	市道新設改良整備事業(川目10号線)	当該道路は、国道106号都南川目道路の整備により必要となる生活道路である。当該道路を拡幅改良し、安全で快適な道路を整備するとともに一般国道106号都南川目道路の事業促進を図るものである。	H19 ~ H20	5,000	2,700	2,300	-	-	予算化を図る
						400					
						0					
						4,600					
74	うるおいのある公園・街路樹の確保	公園みどり課	動物公園20周年記念事業	開園20周年の記念事業として施設整備を行い、新規動物の導入と魅力ある展示、動物に関する情報提供の充実を図る。 また体に不自由のある入園者の利便性と高齢者の利用を促すために、園内の移動方法の確保を図る。	H19 ~ H21	361,732	40,360	160,556	160,816	-	見送り
						361,732					
						0					
						0					
75	都市活動を支える交通環境の構築	道路建設課	広域圏道路整備事業(谷地頭線)	厨川一丁目をみたけ二丁目を結ぶ元滝沢踏み切りを含む市道の拡幅工事。 国道4号やIGR厨川駅等からの市中心部や広域的な施設等に向かう幹線道路。	H19 ~ H26	1,250,000	5,000	5,000	30,000	1,210,000	予算化を図る
						42,950					
						679,250					
						527,800					

注) 表中の金額については、試算段階の金額であり、平成19年度当初予算額ではありません。

平成19年度事務事業事前評価結果一覧

No.	施策名	担当課名	事務事業名	事業概要	事業年度	トータルコスト					事業実施の可否(案)
						一般財源	H19	H20	H21	H22以降	
76	道路建設課	都市計画街路整備事業(明治橋大沢川原線)	開運橋通のカメイスタンドから七十七銀行交差点までの160m。都心環状道路(盛岡駅南大橋線)と主要地方道盛岡駅前停車場線を連絡する市街地幹線道路に位置付けられている。	H19 ~ H26	2,300,000	5,000	200,000	300,000	1,795,000	予算化を図る	
					78,900						
					1,094,500						
					1,129,600						
77	道路建設課	上厨川厨川5丁目線	歩道がなく狭隘な県営青山アパート付近のバス通りを418m拡幅する。主要幹線道路である国道4号と国道46号を結ぶ補助幹線道路に位置付けられている。	H19 ~ H23	520,000	5,000	100,000	150,000	265,000	予算化を図る	
					52,000						
					0						
					468,000						
78	道路建設課	大通三丁目明治橋1号線	大通商店街アーケード入り口付近の交通安全を確保するために70m区間の歩道と車道を拡幅する。当該地は、主要地方道盛岡駅前停車場線七十七銀行前交差点の菜園方面西角位置し、商業施設の建設が計画されている。	H19	21,500	21,500	0	0	0	予算化を図る	
					1,100						
					0						
					20,400						
79	交通政策課	盛岡駅前広場交通計画実施計画検討事業	盛岡駅前を取り巻く交通事情が大きく変化していることから、盛岡駅周辺の交通混雑を緩和し、盛岡駅前広場の交通改善を行うため、調査検討を行う。	H18 ~ H20	20,000	5,000	15,000	-	-	見送り	
					15,000						
					5,000						
					0						
80	都市活動を支える交通環境の構築	交通政策課	青山駅東口整備事業	青山駅東側の地区からの利便性向上のため、既存市道と連絡する東口の整備を行なう。	H19	10,000	10,000	-	-	予算化を図る	
						10,000					
						0					
						0					
81	交通政策課	IGRサイクルトレイン社会実験支援事業	市民団体により実施が予定されているIGRサイクルトレイン社会実験に対し、市総合交通計画に基づく具体施策の実現化として費用及び実施に当たっての関係機関協議等の支援を行う。	H19	1,000	1,000	-	-	-	見送り	
					1,000						
					0						
					0						
82	交通政策課	地域等によるバス停関連施設整備補助事業	民間活力を活用したバス停整備と施設維持管理を促進 補助内容:町内会や自治公民館がバス停を整備する場合に要する経費に補助	H19 ~ H21	1,500	500	500	500	-	見送り	
					1,500						
					0						
					0						
83	交通政策課	自転車利用促進計画策定及び条例制定事業	平成18年度に策定する盛岡市総合交通計画に基づき自転車の利用促進に関する具体の計画を策定するものである。あわせて、自転車の安全利用の促進、自転車の駐輪対策などを規定する条例を制定するものである。	H19	4,000	4,000	-	-	-	ゼロ予算事業	
					4,000						
					0						
					0						
84	交通政策課	旧松園処理場建物解体・造成事業	松園バスターミナル機能の拡充を図るため、既存建物を解体するとともに、バスターミナル、送迎場所、駐輪場等を整備しようとするものである。	H19	56,641	56,641	0	0	0	予算化を図る	
					56,641						
					0						
					0						
85	健全な財政運営の実現	資産税課	価格通知書の電子媒体による一括通知事務	固定資産価格の決定または、修正決定をした際に、土地及び家屋全ての価格を一括して電子媒体により直接登記所に通知する。	H19 ~ H20	4,893	2,107	1,393	1,393	1,393	見送り
						4,893					
						0					
						0					

注) 表中の金額については、試算段階の金額であり、平成19年度当初予算額ではありません。

平成19年度事務事業事前評価結果一覧

No.	施策名	担当課名	事務事業名	事業概要	事業年度	トータルコスト					事業実施の可否(案)
						一般財源	H19	H20	H21	H22以降	
86	健全な財政運営の実現	資産税課	土地異動システム開発業務	法務局からの土地異動データ(所有権移転・分合筆・地積更正等)は土地カード(H9～紙ベース・以前のものはマイクロフィルム化済)で処理されており、これを既存システムに連動させるシステム開発することにより、ペーパーレス化、入力方法の簡素化と処理の正確さと時間の短縮を図る。	H19 ~ 期限なし	16,830	5,610	5,610	5,610	5,610	見送り
						16,830					
						0					
						0					
87	計画的で効率的な行政運営の推進	行財政改革推進課	公共施設の管理運営モニタリング事業	指定管理者による公共施設の管理運営について、監視・評価を実施する。	H19 ~ 期限なし	6,000	3,000	3,000	0	-	予算化を図る
						6,000					
						0					
						0					
88		総務課	総合文書管理システム整備事業	文書のライフサイクル(收受・起案、承認・決裁、施行・発送、保管・保存、情報公開、廃棄)を通じて、その管理を電子的に、総合的かつ適正に行うためのシステムを構築する。	H19 ~ 期限なし	41,705	8,341	16,682	16,682	16,682	予算化を図る
						41,705					
						0					
						0					
89	市民とともに作る行政の実現	広聴広報課	地上デジタル放送受信状況調査事業	平成23年7月24日のアナログ放送終了と同時に、有線テレビ放送事業も終了することとしている。その際、アンテナを設置しても視聴できない地域(難視聴地域)への補償問題が生じることから、当該地域を特定するための調査を実施しようとするものである。	H19	3,150	3,150	-	-	-	予算化を図る
						3,150					
						0					
						0					
90		広聴広報課	テレビ受信機器設置補助事業	平成23年7月24日のアナログ放送終了と同時に、有線テレビ放送事業も終了することとしている。その際、廃止世帯にアンテナ補助金を交付しようとするものである。	H19 ~ H23	132,000	10,000	4,000	6,000	112,000	予算化を図る
						132,000					
						0					
						0					
91	より便利な行政サービスの構築	契約検査課	電子入札システム共同運用事業	電子入札システムは、インターネットを活用して入札ができるようになるシステムである。本市の「情報化基本計画」の推進の一環とした市営建設工事の入札手続きの透明性、公平性の向上を目的として入札事務の効率化を図るため、県と関係市町村とで共同運用するものである。	H19 ~ 期限なし	50,000	22,000	14,000	14,000	14,000	見送り
						11,500					
						0					
						0					

注) 表中の金額については、試算段階の金額であり、平成19年度当初予算額ではありません。

平成18年度

全体計画事業費1億円以上の公共事業一覧表

(大規模継続事業)

昨年度の評価結果に基づき平成17年度継続して行った事業数		77 事業
平成17年度から新規に行った事業数		15 事業
評価を実施した事業総数		92 事業
事業 評価 結果	平成19年度も継続して実施する事業数	74 事業
	平成18年度で完了した事業数	11 事業
	平成18年度以前から休止していた事業で平成19年度も引続き休止する事業数	2 事業
	平成19年度から新たに休止する事業数	3 事業
	平成18年度以前から休止していた事業で平成19年度に再開する事業数	1 事業
	平成18年度以前から休止していた事業で平成19年度に廃止しようとする事業数	1 事業

全体計画事業費1億円以上の公共事業（大規模継続事業）一覧表

NO.	施策名	担当課名	事業名	事業年度	～H18実施済 事業費割合 (%)	備考
1	地域をリードする医療体制の確立	【市病】総務課	市立病院敷地整備工事	H15 ～ 完了 未定	62.6	H17から休止中
2	高齢社会に適応した高齢者福祉の充実	介護高齢福祉課	旧盛岡競馬場跡地複合施設整備事業	H14 ～ H18	100.0	H18基盤整備事業完了(用地買戻し、道路整備、上下水道整備等)
3		地域福祉課	本宮老人福祉センター移転改築事業	H17 ～ H19	83.2	H17新規
4	暮らしを支える制度の充実と自立支援	建築住宅課	公営住宅建設事業	H10 ～ H23	65.8	
5	みんなで支える子育て支援の展開	児童福祉課	本宮保育園移転改築事業	H17 ～ H19	88.1	H17新規
6		地域福祉課	本宮児童センター移転改築事業	H17 ～ H19	82.5	H17新規
7	自然災害対策の推進	都市河川課	急傾斜地崩壊対策事業	H8 ～		
8		都市河川課	準用河川改修事業(広川)	H5 ～ H23	43.9	
9		都市河川課	準用河川改修事業(木伏川)	H4 ～ H23	50.6	H19休止
10		都市河川課	準用河川改修事業(大葛川)	H4 ～ H23	42.4	
11		都市河川課	都市基盤河川改修事業(南川)	H5 ～ H22	37.0	
12		都市河川課	普通河川改修事業	H3 ～		
13	火災に強い消防体制の構築	消防防災課	盛岡西消防署城西出張所庁舎建設事業	H16 ～ H19	100.0	
14	市民生活を守る安全対策の充実	道路管理課	岩山2号線消雪施設整備事業	H15 ～ H19	72.5	

全体計画事業費 1 億円以上の公共事業（大規模継続事業）一覧表

NO.	施策名	担当課名	事業名	事業年度	～H18実施済 事業費割合 (%)	備考
15	市民生活を守る安全対策の充実	道路建設課	交通安全施設等整備事業(中ノ橋通り一丁目八幡町線)	H14 ～ H22	17.5	
16		道路建設課	厨川駅自由通路整備事業	H17 ～ H22	5.8	H17新規
17		道路建設課	好摩駅周辺整備事業	H17 ～ H22	6.5	H17新規
18		道路建設課	舟田下田線(下田工区)整備事業	H17 ～ H21	42.8	H17新規
19		道路建設課	好摩永井線整備事業	H17 ～ H22	17.0	H17新規
20	将来を担う次世代の育成	【教委】総務課	盛岡フューチャーネットプラン(小中学校コンピューター整備)	H12 ～		
21		【教委】総務課	黒石野中学校校舎改造事業(大規模改造,耐震補強)	H15 ～ H19	80.7	
22		【教委】総務課	繫小学校校舎等増改築事業	H17 ～ H21	5.8	H17新規
23		【教委】総務課	渋民小学校施設整備事業	H17 ～ H21	36.8	H17新規
24	いつでもどこでも学ぶことができる環境の構築	生涯学習スポーツ課	(仮称)松園公民館整備事業	H16 ～ H20	2.5	
25	歴史を受け継ぐ文化遺産の保護・活用	文化課	盛岡城跡保存整備事業	S59 ～ H28	71.0	
26		文化課	志波城跡用地取得事業(第2種地区)	H10 ～ H27	61.8	
27		文化課	志波城跡保存整備事業(第Ⅱ期)	H12 ～ H22	72.6	
28		文化課	遺跡の広場整備事業	H11 ～ H18	100.0	H18事業完了

全体計画事業費1億円以上の公共事業（大規模継続事業）一覧表

NO.	施策名	担当課名	事業名	事業年度	～H18実施済 事業費割合 (%)	備考
29	活力ある農林業の振興	農政課	飯岡第一地区ほ場整備事業	H1 ～ H20	99.3	
30	活力ある農林業の振興	農政課	太田西部地区土地改良総合整備事業	H9 ～ H29	99.5	
31		農政課	盛岡西部地区広域営農団地農道整備事業負担金	S60 ～ H21	100.0	
32		農政課	国営盛岡南部地区土地改良事業負担金	H11 ～ H27	100.0	
33		農政課	土地改良維持管理適正化事業補助金	不明 ～		
34		農政課	盛岡西部地区畑地帯総合土地改良事業負担金	H7 ～ H18	118.2	H18事業完了
35		農政課	盛岡南部地区土地改良促進事業協議会負担金	S48 ～	98.1	
36		林政課	農免林道(鬼ヶ瀬線)整備事業	H14 ～ H23	46.4	
37		多様で活発な商業・サービスの振興	中央卸売市場	市場跡地整備事業	H16 ～ H19	90.8
38	安定した雇用の創出と良好な労働環境の促進	企業立地推進室	(仮称)盛岡産学官連携センター整備事業	H17 ～ H19	70.4	H17新規
39	生活環境の保全	ごみ減量推進課	廃棄物処分場整備事業	H12 ～ H20	83.2	
40		市民登録課	火葬場整備事業	H17 ～ H23	0.0	H17新規
41	地球環境への貢献	ごみ減量推進課	旧競馬場跡地整備事業(環境ゾーン)	H15 ～ H20	27.1	
42	快適な居住環境の実現	道路建設課	市単独道路新設改良事業(仲街道線)	H10 ～ H20	69.6	

全体計画事業費 1 億円以上の公共事業（大規模継続事業）一覧表

NO.	施策名	担当課名	事業名	事業年度	～H18実施済 事業費割合 (%)	備考
43	快適な居住環境の実現	道路建設課	市単独道路新設改良事業(新山下通り2号線)	H6 ～ H18	100.0	H18事業完了
44		道路建設課	地方特定道路事業(上田四丁目3号線)	H14 ～ H18	100.0	H18事業完了
45		道路建設課	市単独道路新設改良事業(大沢馬場線)	H6 ～ H22	46.0	
46		道路建設課	市単独道路新設改良事業 (旧競馬場関連道路)	H14 ～ H27	45.0	H19休止
47		道路建設課	市単独道路新設改良事業(南堀越線)	H4 ～ H19	71.8	H17から休止中
48		道路建設課	舟田下田線(舟田工区)整備事業	H17 ～ H21	24.8	H17新規
49	うるおいのある公園・街 路樹の確保	公園みどり課	総合公園等整備事業(中央公園)	S54 ～ H24	70.0	
50		公園みどり課	総合公園等整備事業(高松公園)	S52 ～ H20	25.5	
51		公園みどり課	総合公園等整備事業(盛岡南公園)	H5 ～ H27	59.2	
52		公園みどり課	総合公園等整備事業(小鹿公園)	H14 ～ H20	8.2	H18休止, H19事業再開
53		公園みどり課	コミュニティ公園整備事業(浅岸地区)	H16 ～ H21	79.7	H19休止
54		公園みどり課	コミュニティ公園整備事業(盛岡南地区)	H16 ～ H25	9.5	
55		公園みどり課	都市緑化推進事業(水辺プラザ)	H12 ～	31.7	H17から休止, H19事業廃止
56	公園みどり課	都市緑化推進事業(高松緑地)	H15 ～ H21	12.8		

全体計画事業費1億円以上の公共事業（大規模継続事業）一覧表

NO.	施策名	担当課名	事業名	事業年度	～H18実施済 事業費割合 (%)	備考
57	うるおいのある公園・街路樹の確保	企画調整課	旧盛岡競馬場跡地整備に係る調整事務	H10 ～		
58	いつでも信頼される上水道事業の推進	【水道】建設課	上水道安全対策事業	H16 ～ H26	29.3	
59		【水道】建設課	未給水解消事業	H16 ～ H26	25.4	
60		【水道】建設課	能力増強事業	H16 ～ H26	28.5	
61		【水道】建設課	経年管対策(更新)事業	H16 ～ H26	23.3	
62		【水道】建設課 水質管理センター	水道水源水質保全促進事業 (涵養林保全,浄化槽)	H15 ～ H19	26.9	
63		浄水課	浄配水場施設整備事業	H16 ～ H26	12.3	
64		配水管理課	鉛製給水管更新事業	H15 ～ H26	32.4	
65		健全な水環境・良好な水循環の創出	【下水】業務課	浄化槽整備事業	H4 ～ H22	74.1
66	【下水】業務課		污水管整備事業(公共下水)	S28 ～ H32	62.2	
67	【下水】業務課		雨水管整備事業(公共下水)	S28 ～ H32	39.4	
68	【下水】業務課		合流式下水道緊急改善事業	H17 ～ H26	3.0	H17新規
69	にぎわいのある市街地の形成	区画整理課	浅岸地区土地区画整理事業	S63 ～ H23	96.1	
70		区画整理課	太田地区土地区画整理事業	H5 ～ H30	41.0	

全体計画事業費 1 億円以上の公共事業（大規模継続事業）一覧表

NO.	施策名	担当課名	事業名	事業年度	～H18実施済 事業費割合 (%)	備考
71	にぎわいのある市街地の形成	市街地整備課	盛岡駅西口地区都市整備事業	H3 ～ H28	83.5	
72		盛岡南整備課	道明地区土地区画整理事業	H13 ～ H27	1.6	
73		盛岡南整備課	都南中央第三地区土地区画整理事業	H11 ～ H26	9.4	
74		盛岡南整備課	盛岡南地区都市開発整備事業	H3 ～ H22	78.7	
75	都市活動を支える交通環境の構築	交通政策課	IGRいわて銀河鉄道経営安定化基金事業	H15 ～ H19	80.0	
76		道路建設課	広域圏道路整備事業 (本町通一丁目名乗沢2号線)	H11 ～ H18	100.0	H18事業完了
77		道路建設課	広域圏道路整備事業(東中野14号線)	H10 ～ H25	32.9	
78		道路建設課	広域圏道路整備事業(西街道線)	H5 ～ H20	81.2	
79		道路建設課	広域圏道路整備事業(北松園四丁目小鳥沢線)	H14 ～ H20	48.3	
80		道路建設課	広域圏道路整備事業(赤林横道線)	H14 ～ H21	41.6	
81		道路建設課	広域圏道路整備事業(釜淵谷地上野線)	H14 ～ H19	68.6	
82		道路建設課	広域圏道路整備事業 (高松四丁目厨川一丁目1号線)	H11 ～ H18	100.0	H18事業完了
83		道路建設課	広域圏道路整備事業(稲荷町谷地頭線)	H11 ～ 完了 未定	88.1	
84	道路建設課	渋民鶴飼線整備事業	H13 ～ H18	100.0	H17新規評価, H18事業完了	

全体計画事業費1億円以上の公共事業（大規模継続事業）一覧表

NO.	施策名	担当課名	事業名	事業年度	～H18実施済 事業費割合 (%)	備考
85	都市活動を支える交通 環境の構築	道路建設課	渋民門前寺線整備事業	H17 ～ H20	50.8	H17新規
86		道路建設課	広域圏道路整備事業 (稲荷町谷地頭線;稲荷町工区)	H3 ～ H18	100.0	H18事業完了
87		道路建設課	都市計画道路(盛岡駅南大橋線;不來方橋)	H10 ～ H18	100.0	H18事業完了
88		道路建設課	都市計画道路(盛岡駅南大橋線;神子田Ⅰ)	H14 ～ H27	23.0	
89		道路建設課	都市計画道路(開運橋大沢川原線)	H10 ～ H18	100.0	H18事業完了
90		道路建設課	都市計画道路(盛岡駅青山線)	H10 ～ H19	70.5	
91		道路建設課	都市計画道路(梨木町上米内線;Ⅱ)	H15 ～ H21	9.4	
92		道路建設課	都市計画道路(明治橋山岸線;Ⅲ)	H15 ～ H21	10.1	

大規模公共事業 休・廃止理由書

◎ 平成18年度以前から休止していた事業で平成19年度も引続き休止する事業

1 市立病院敷地整備工事

事務事業名	市立病院敷地整備工事		所管課	市立病院総務課	
事業年度	H15～未定	総事業費	198,000千円	H17年度末進捗状況	62.60%

◎ 事業の概要

平成11年7月に現在の場所に新病院が移転新築されたが、盛岡市南地区土地区画整理事業地内にあるため、当該事業の遅れから移転新築時から計画されていた駐車場整備と中庭整備からなる敷地整備事業を行うことができず、隣接地を借り受けて未舗装駐車場で営業を行っていた。

区画整理事業の進展に伴い、最終的な病院用地が確定し、平成16年度から使用可能となったため、来院者の利便向上を図り、病院経営の上からも有効と思われる駐車場の整備とともに、療養環境の確保やリハビリに活用できる中庭整備を実施することとしていた。

(単位：円)

年 度	内 容	計 画	実 績
平成15年度	実施設計	4,000,000	3,999,450
平成16年度	駐車場敷地整備	120,000,000	119,990,850
平成17年度	中庭敷地整備	0	0
平成18年度	中庭敷地整備	0	0
未定	中庭敷地整備	74,000,000	
		198,000,000	123,990,300

◎ 一時休止・廃止する理由

病院事業会計は移転新築以降赤字決算が続いており、平成17年度末での累積赤字が25億円を超えるなど、きわめて厳しい経営状況に置かれている。

中庭整備については経営状況の好転を待つて行うこととし、平成17年度から事業を休止しているものである。

◎ 休止した場合の問題点

中庭としては整備する予定の敷地が未整備となるが、現状における市立病院の経営状況にあっては、休止はやむを得ないとする。

2 市道新設改良整備事業(南堀越線)

事務事業名	市道新設改良整備事業(南堀越線)		所管課	建設部道路建設課	
事業年度	H4~H19	総事業費	360,000	H17年度末進捗状況	71.80%
<p>◎ 事業の概要</p> <p>手代森7地割56番2地内から手代森3地割70番2地内にかけての市道総延長2,793.1m中事業計画総延長1,530mについて、現況幅員3.0mの生活道路を5.0mに拡幅、改良する事業である。</p> <p>この事業は、盛岡市と都南村が合併するときの合併建設計画に掲げられている事業である。</p> <p>総事業費 360,000千円 H17年度末事業費累計 258,398千円 事業費ベース進捗率 71.8%</p>					
<p>◎ <u>一時休止</u>・廃止する理由</p> <p>当該路線は、</p> <ol style="list-style-type: none"> ①主要地方道上米内湯沢線や県営農道と交差する部分の改良や、家屋の接している区間の改良が終了していること。 ②残りの区間について、交通量が少ないことや他路線との費用対効果を勘案して、優先度が低いこと。 ③残りの区間について、事業計画や工法の見直しを行い、事業費の圧縮について更なる検討を加える余地があること。 <p>以上から、昨年度に引続き事業を休止し、検討を継続するものである。</p>					
<p>◎ 休止した場合の問題点</p> <p>合併建設計画の一路線に位置づけられており、平成4年度に着手している事業である。休止について、その後の事業計画の変更も含め、説明会等により地元の理解を得る必要がある。</p>					

◎ 平成19年度に新たに休止する事業

1 準用河川改修事業(木伏川)

事務事業名	準用河川改修事業(木伏川)		所管課	下水道部都市河川課
事業年度	19	総事業費	546,000千円	H17年度末進捗状況 50.1%

◎ 事業の概要

浸水解消及び適正管理の必要性から準用河川として指定し、計画的に河川整備を図る。

◎ 一時休止・廃止する理由

配当予算内で効率的な河川整備の推進を図るには、他の河川を重点的に整備することが必要と判断したため。

◎ 休止した場合の問題点

洪水被害の防除と事業完了年度内に整備を終わらせるため、次年度以降重点的及び継続的な整備が必要である。

2 市道新設改良事業(旧競馬場関連道路)

事務事業名	市道新設改良事業(旧競馬場関連道路)			所管課	建設部道路建設課
事業年度	H14~H27	総事業費	750,000	H17年度末進捗状況	45.30%
<p>◎ 事業の概要</p> <p>当事業は平成11年6月に策定された「旧盛岡競馬場跡地利用計画」に基づく土地利用計画や造成計画等と整合を図りながら道路新設改良を実施するものである。当該路線は区内アクセス道路及び東西連絡道路として、また、これまでに分断されていた周辺地域との交流と連絡性を確保する道路であり、小学校等の主要施設へのアクセスを可能とする道路である。区内アクセス道路(幅員18.0m)は、区内へのメインアクセス道路として整備するものであり、歩道は車椅子等の往来も考慮し、車道と分離を図り安全で快適な歩行者空間を確保することとしている。東西連絡道路(幅員10.0m及び13.0m)は周辺施設へのアクセスを可能とするため整備するものであり、歩道を配置した構造とし、歩行者の安全を確保するものである。</p>					
<p>◎ <u>一時休止</u>・廃止する理由</p> <p>平成18年度までは保健福祉ゾーンに係る土地利用計画や造成計画等に合わせて区内アクセス道路を整備してきたが、今後の道路延伸にあたっては、公園ゾーン等の整備の進捗状況に合わせる必要があること及び跡地を縦断する開渠水路の改修を先行する必要があること等から、事業再開の時期まで一時休止するものである。(庁内協議では、平成23年度再開予定。)</p>					
<p>◎ 休止した場合の問題点</p> <p>区内アクセス道路等の整備を当面行わなくとも、公園ゾーン等の土地利用計画や造成計画等には支障とならない。</p>					

3 コミュニティ公園整備事業(浅岸地区)

事務事業名	コミュニティ公園整備事業(浅岸地区)		所管課	都市整備部公園みどり課	
事業年度	H16~H21	総事業費	374,000千円	H17年度末進捗状況	70.60%
<p>◎ 事業の概要</p> <p>浅岸地区では、土地区画整理事業により新しい住宅地の整備が進められており、住民主体の良好な住宅の形成を図るモデル地区として整備を推進するため、この区画整理事業区域を中心として、隣接する中津川の河川敷を含むエリアを緑化重点地区とし、隣接する中津川や南側に位置する岩山と地区内の公園を緑豊かな道路で結び、快適な住環境を整備しようとするものである。</p> <p style="text-align: center;">全体計画面積 1.6 ha</p>					
<p>◎ <u>一時休止</u>・廃止する理由</p> <p>国庫補助事業による公園整備事業の1箇所(地区)当たりの事業費要件が平成18年度から引き上げられたことにより、現在施行している3公園(盛岡南公園、小鹿公園、浅岸地区街区公園)の地元との調整・進捗・緊急性による優先度及びそれぞれの残事業量と事業認可期間等を勘案し、浅岸地区については平成19年度の1年間に限り一時休止とするもの。</p>					
<p>◎ 休止した場合の問題点</p> <p>浅岸地区の事業認可期間は平成21年度までであり、また、地元住民へも一時休止の説明を行い理解が得られているため、大きな問題は生じない。 ただし、整備工事着手までの期間の草刈り等の維持管理の負担が増加する。</p>					

◎ 平成18年度以前から休止していた事業で平成19年度に廃止しようとする事業

1 都市緑化推進事業(水辺プラザ)

事務事業名	都市緑化推進事業(水辺プラザ)		所管課	都市整備部公園みどり課	
事業年度	H12~H21	総事業費	192,705千円	H17年度末進捗状況	31.75%
◎ 事業の概要					
<p>市街地内の河川敷では散策道の連続性やユニバーサルデザインなどに課題が残されていることから、河川空間の魅力を高めるとともに、水辺のネットワークの形成により市民が利用しやすい親水空間の創出を図るため、盛岡水辺プラザ整備事業として河川管理者である国と連携して事業を実施してきたものである。</p> <p>平成13年度に盛岡水辺プラザ整備計画が市と国の連名で国土交通省に登録されたことを受け、「盛岡水辺プラザ懇話会」や「北上川津志田地区水辺利用懇話会」を設置して整備の具体的内容を検討し、国による護岸やスロープの整備と一体的に広場や散策道の整備を行ってきたが、国による事業の終息などを受けて平成17年度から事業を休止している。</p>					
○ 事業を実施した主な場所					
<p>① 三川合流点地区(北上川河川敷)</p> <p>② 津志田地区(都南大橋右岸河川敷)</p> <p>③ 南大橋地区(北上川河川敷)</p> <p>④ 山岸地区(中津川河川敷)</p>					
◎ 一時休止・廃止する理由					
<p>① 三川合流点地区の整備は平成16年度で事業が終了したこと。</p> <p>② 津志田地区(都南大橋右岸)については、国が河川防災ステーション及び上物施設である福祉体験施設等の整備を終了したこと。</p> <p>③ 水辺プラザ関連事業として実施した南大橋右岸地区(北上川河川敷)については、緑地の整備が終了したこと。</p> <p>④ 山岸地区(中津川河川敷)については一部民有地があるため、散策道等の整備を引き続き実施することが困難な状況にあること。</p> <p>散策道は河川敷及び沿川の状況から設置可能な箇所は概ね整備済みとなり、ユニバーサルデザインやネットワークの形成という観点からも一定の成果があったと考えている。残る事業については、いずれも用地の確保や国による護岸整備などの整備条件が整うには相当の期間を要すると考えられることから、本事業は一旦廃止することとする。</p>					
◎ 廃止した場合の問題点(今後の課題)					
<p>○ 河川敷から利用できるトイレについては、三川合流点地区には設置されているが、市民からは他地区への設置についても強い要望があるため、今後、技術面、管理面及びコスト面から総合的に検討の上、別事業での整備を図ることが必要になると考えられる。</p> <p>○ ネットワークが未完成の区間の散策道や河川敷へのアクセスのための階段等の整備については、今後とも河川管理者である国に対し整備を要望していくことが必要である。</p>					